



2021年12月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2021年4月28日

上場会社名 スミダコーポレーション株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6817 URL https://www.sumida.com
 代表者 (役職名) 代表執行役CEO (氏名) 八幡 滋行
 問合せ先責任者 (役職名) 代表執行役CFO (氏名) 本多 慶行 TEL 03-6758-2470
 四半期報告書提出予定日 2021年5月13日 配当支払開始予定日 2021年5月31日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第1四半期の連結業績（2021年1月1日～2021年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前四半期利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第1四半期	25,049	21.8	1,361	—	995	—	661	—	644	—	2,606	—
2020年12月期第1四半期	20,573	△11.3	△260	—	△574	—	△459	—	△481	—	△880	—

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第1四半期	23.69	23.66
2020年12月期第1四半期	△17.75	△17.75

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり親会社 所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2021年12月期第1四半期	104,830	36,862	35,196	33.6	1,294.27
2020年12月期	98,063	34,557	32,990	33.6	1,213.75

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	0.00	0.00	0.00	9.00	9.00
2021年12月期	3.00				
2021年12月期（予想）		3.00	3.00	3.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年12月期の連結業績予想（2021年1月1日～2021年12月31日）

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	94,000	11.4	3,500	23.3	2,100	42.8	1,500	81.1	55.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年12月期1Q	27,444,317株	2020年12月期	27,444,317株
② 期末自己株式数	2021年12月期1Q	250,316株	2020年12月期	263,694株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年12月期1Q	27,186,836株	2020年12月期1Q	27,149,836株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料は、当社の評価を行うための参考資料となる情報提供のみを目的としたものです。投資等の最終決定はご自身の判断でなさるようお願いいたします。投資の結果等に対する責任は負いかねますのでご了承下さい。

当資料に掲載されている予想数値あるいは将来に関する記述の部分は、資料作成時点における一定の前提に基づくものであり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（決算説明会の開催）

当社は、2021年4月28日（水）に従来機関投資家及びアナリスト向け説明会で使用していた決算説明資料を東京証券取引所にTDnetを通じて適時開示する予定です。また、当社ホームページにも掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書	6
(3) 要約四半期連結包括利益計算書	7
(4) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(6) 継続企業の前提に関する注記	12
(7) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
(後発事象)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間は新型コロナウイルス感染症の世界的感染が収束しないものの、活動制限への対応力が向上したため、世界経済の落ち込みは深刻化しませんでした。

ユーロ圏主要国では、新型コロナウイルス感染症の感染再拡大に伴う活動制限が長期化し、景気の回復の足かせになっています。一方で、米国経済は、年明け後、新型コロナウイルスの感染再拡大に伴う部分的ロックダウンやテキサス州を中心に襲った大寒波の影響から減速が懸念されたものの、堅調に推移しました。中国経済は個人消費が活動制限の強化や春節の帰省自粛により足踏みするものの、総じて順調に回復しています。

こうした中、電子部品業界を取り巻く環境を見ますと、新型コロナの感染が再拡大し、先行き不透明感は残りましたが、スマートフォンや自動車向けの需要拡大が続き、また、ノートPC、タブレット等も堅調に推移しました。

当第1四半期連結累計期間における当社グループの業績は以下のとおりとなりました。

売上収益は、新型コロナウイルス感染症からの回復が早い中国で需要が回復し、EV/xEV関連の市場拡大、好調な半導体関連設備投資、再生可能エネルギー関連の太陽光発電関連設備等において好調に推移しました。また、例年中国の春節期間における工場の稼働率低下も、当第1四半期連結累計期間では、従業員の多くが故郷に戻らなかったことから、稼働率も高い水準を維持することができました。なお、銅、プラスチック成型材料などの原材料価格の上昇による当社の製品価格に関する影響と当社グループの顧客で問題となっている半導体供給不足による生産調整等が今後の懸念材料として挙げられます。

上記の結果、当第1四半期連結累計期間の売上収益は、前年同四半期比21.8%増の25,049百万円となりました。銅価格が前年同四半期と比べて高水準で推移したことや、円ベースの中国コスト高につながる円安/人民元高であったものの、増収効果に加え、春節において中国政府の帰省の自粛の呼びかけなどの影響から、例年に比べ高い工場稼働率を維持することができたこと、継続的な業務プロセスの見直し・改善によるコストコントロール等から、営業利益が1,361百万円(前年同四半期は営業損失260百万円)となりました。為替や支払金利等の影響から金融収益/金融費用が365百万円のマイナスであったこと等から、税引前四半期利益は995百万円(前年同四半期は574百万円の損失)、親会社の所有者に帰属する四半期利益は644百万円(前年同四半期は481百万円の損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

a. 財政状態

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は104,830百万円となり、前連結会計年度末比6,766百万円増加しました。現金及び現金同等物が減少したものの、営業債権及びその他の債権、増加する需要に対応するため棚卸資産が増加したこと等から、流動資産は4,676百万円増加しました。また、有形固定資産、使用権資産の増加は為替の影響を除くと、グループ会社の事務所の移転等により、非流動資産は2,090百万円増加しました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は67,967百万円となり、前連結会計年度末比4,461百万円増加しました。また、ネット有利子負債残高は、前連結会計年度末に比べ2,623百万円増加しました。

1年内返済予定又は償還予定の長期有利子負債が減少したものの、営業債務及びその他の債務、短期有利子負債等が増加したこと等から、流動負債が3,409百万円増加しました。円安の影響で長期有利子負債が増加し、加えてリース債務等が増加したため、非流動負債が1,052百万円増加しました。

新型コロナウイルス感染症の感染が拡大し先行きの不透明感が増す中で、当社グループでは、3か月先までのローリング・フォーキャストを毎月実施し、資金管理を行っています。当第1四半期連結会計期間末におけるネット有利子負債残高は前連結会計年度末から2,623百万円増加しました。当社グループの有形固定資産の内95%が国外の有形固定資産となっているため、相対的に金利水準の高い外貨建て借入金の割合が借入金全体の95%以上となっています。そのため、借入金の平均金利はおよそ2%となっています。当第1四半期連結会計期間は円安/中国人民元高が大きく進行したため、円建て製品原価が上昇し、また、資金需要が旺盛な中国人民元転による為替差損が発生しました。

(資本)

当第1四半期連結会計期間末の資本合計は前連結会計年度末比2,305百万円増加し、36,862百万円となりました。親会社の所有者に帰属する当期利益が644百万円あったものの、負の在外営業活動体の換算差額が1,869百万円減少したこと等によりその他の包括利益累計額が1,862百万円増加したこと、配当金244百万円、その他資本性金融商品の所有者への分配を56百万円支払ったこと等があったためです。その結果、親会社の所有者に帰属する持分合計は35,196百万円となり、親会社所有者帰属持分比率は前連結会計年度末と同様に33.6%となりました。

b. キャッシュ・フロー

当第1四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は前連結会計年度末比42百万円減少し、5,194百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は933百万円(前第1四半期連結累計期間は2,401百万円の収入)となりました。営業債権及びその他の債権の増加1,873百万円、棚卸資産の増加821百万円等の支出があったものの、税引前当期利益995百万円、減価償却費及び償却費1,599百万円、営業債務及びその他の債務の増加369百万円等の収入があったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は1,294百万円(前第1四半期連結累計期間は1,384百万円の支出)となりました。有形固定資産の売却による収入26百万円等があったものの、生産設備拡充のため積極的な設備投資で有形固定資産の取得による支出1,141百万円、無形資産の取得による支出179百万円等の支出があったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた収入は79百万円(前第1四半期連結累計期間は158百万円の収入)となりました。配当金の支払244百万円、リース債務の返済による支出205百万円等の支出があったものの、有利子負債が585百万円純増したこと等による収入があったことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年12月期の連結業績予想につきましては、2021年2月8日の『2021年12月期 決算短信〔IFRS〕(連結)』で公表しました通期の連結業績予想に変更はありません。

なお、業績見通しの前提となる為替レートは、米ドルは104.90円、ユーロは123.80円、人民元は16.00円を想定しております。銅価格は1トン当たり8,000米ドルと想定しています。

【業績の予想に関する留意事項】

業績予想は、当社及び当社グループが決算発表日現在における将来に関する前提、見通し、計画に基づく予想であり、リスクや不確定要素を含んだものです。従って、今後の事業運営や内外の経済環境の変化、為替レートの変動等様々な要素により、実際の業績が記載の予想数字と異なる可能性があります。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第1四半期 連結会計期間 (2021年3月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	5,237	5,194
営業債権及びその他の債権	17,832	20,600
棚卸資産	16,484	18,090
その他の流動資産	3,920	4,264
流動資産合計	43,474	48,150
非流動資産		
有形固定資産	36,936	38,513
使用権資産	4,298	4,420
のれん	4,122	4,326
無形資産	6,016	6,247
金融資産	566	631
繰延税金資産	2,197	2,155
その他の非流動資産	451	385
非流動資産合計	54,589	56,680
資産合計	98,063	104,830

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第1四半期 連結会計期間 (2021年3月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	10,149	10,812
短期有利子負債	9,286	11,652
1年内返済予定又は償還予定の 長期有利子負債	5,538	4,986
1年内返済予定のリース債務	836	811
引当金	84	55
未払法人所得税	276	376
未払費用	2,442	2,619
その他の流動負債	1,359	2,069
流動負債合計	29,973	33,383
非流動負債		
長期有利子負債	25,681	26,449
リース債務	3,245	3,401
退職給付に係る負債	1,587	1,628
引当金	18	21
繰延税金負債	1,510	1,526
その他の非流動負債	1,489	1,556
非流動負債合計	33,532	34,584
負債合計	63,505	67,967
資本		
資本金	10,150	10,150
資本剰余金	9,898	9,898
その他資本性金融商品	4,850	4,850
利益剰余金	12,767	13,090
新株予約権	8	—
自己株式	△547	△519
その他の包括利益累計額	△4,135	△2,272
親会社の所有者に帰属する 持分合計	32,990	35,196
非支配持分	1,567	1,666
資本合計	34,557	36,862
負債及び資本合計	98,063	104,830

(2) 要約四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)
売上収益	20,573	25,049
売上原価	△18,266	△21,346
売上総利益	2,306	3,703
販売費及び一般管理費	△2,601	△2,349
その他の営業収益	52	16
その他の営業費用	△18	△8
営業利益(△損失)	△260	1,361
金融収益	5	4
金融費用	△319	△370
税引前四半期利益(△損失)	△574	995
法人所得税費用	114	△334
四半期利益(△損失)	△459	661
四半期利益(△損失)の帰属		
親会社の所有者	△481	644
非支配持分	22	17

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(△損失)(円)	△17.75	23.69
希薄化後1株当たり四半期利益(△損失)(円)	△17.75	23.66

(3) 要約四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)
四半期利益 (△損失)	△459	661
その他の包括利益		
純損益に振替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する 金融資産	△0	0
確定給付制度の再測定	14	△16
純損益に振替えられることのない項目合計	14	△16
純損益に振替えられる可能性のある項目		
キャッシュ・フロー・ヘッジ	△108	9
在外営業活動体の換算差額	△326	1,952
純損益に振替えられる可能性のある項目 合計	△435	1,961
その他の包括利益合計 (税引後)	△420	1,945
四半期包括利益合計	△880	2,606
四半期包括利益合計の帰属		
親会社の所有者	△885	2,507
非支配持分	5	99

（4）要約四半期連結持分変動計算書

（単位：百万円）

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	その他資本性 金融商品	利益剰余金	新株予約権	自己株式
2020年1月1日時点の残高	10,150	9,898	5,000	12,322	48	△616
四半期利益				△481		
その他の包括利益						
四半期包括利益合計	—	—	—	△481	—	—
配当金				△162		
その他資本性金融商品の所有者に対する分配				△51		
自己株式の処分		△5			△2	8
自己株式処分差損の振替		5		△5		
株式に基づく報酬取引						
所有者との取引額合計	—	—	—	△220	△2	8
2020年3月31日時点の残高	10,150	9,898	5,000	11,620	45	△607

（単位：百万円）

	親会社の所有者に帰属する持分						非支配持分	資本合計
	その他の包括利益累計額					合計		
	確定給付 制度の 再測定	その他の包 括利益を通 じて公正価 値で測定す る金融資産 の純変動	キャッシュ ・フロー・ ヘッジ	在外営業 活動体の 換算差額	合計			
2020年1月1日時点の残高	△603	41	△79	△3,147	△3,789	33,013	1,579	34,593
四半期利益					—	△481	22	△459
その他の包括利益	14	△0	△108	△309	△403	△403	△16	△420
四半期包括利益合計	14	△0	△108	△309	△403	△885	5	△880
配当金					—	△162		△162
その他資本性金融商品の所有者に対する分配					—	△51		△51
自己株式の処分					—	0		0
自己株式処分差損の振替					—	—		—
株式に基づく報酬取引					—	—		—
所有者との取引額合計	—	—	—	—	—	△214	—	△214
2020年3月31日時点の残高	△588	41	△188	△3,457	△4,192	31,913	1,585	33,498

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	その他資本性 金融商品	利益剰余金	新株予約権	自己株式
2021年1月1日時点の残高	10,150	9,898	4,850	12,767	8	△547
四半期利益				644		
その他の包括利益						
四半期包括利益合計	—	—	—	644	—	—
配当金				△244		
その他資本性金融商品の所有者に対する分配				△56		
自己株式の取得						△0
自己株式の処分		△19			△8	28
自己株式処分差損の振替		19		△19		
株式に基づく報酬取引						
所有者との取引額合計	—	—	—	△320	△8	27
2021年3月31日時点の残高	10,150	9,898	4,850	13,090	—	△519

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分						非支配持分	資本合計
	その他の包括利益累計額					合計		
	確定給付 制度の 再測定	その他の包 括利益を通 じて公正価 値で測定す る金融資産 の純変動	キャッシュ ・フロー・ ヘッジ	在外営業 活動体の 換算差額	合計			
2021年1月1日時点の残高	△655	41	△157	△3,364	△4,135	32,990	1,567	34,557
四半期利益					—	644	17	661
その他の包括利益	△15	0	9	1,869	1,862	1,862	82	1,945
四半期包括利益合計	△15	0	9	1,869	1,862	2,507	99	2,606
配当金					—	△244		△244
その他資本性金融商品の所有者に対する分配					—	△56		△56
自己株式の取得					—	△0		△0
自己株式の処分					—	0		0
自己株式処分差損の振替					—	—		—
株式に基づく報酬取引					—	—		—
所有者との取引額合計	—	—	—	—	—	△301	—	△301
2021年3月31日時点の残高	△671	41	△148	△1,494	△2,272	35,196	1,666	36,862

(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益(△損失)	△574	995
減価償却費及び償却費	1,449	1,599
受取利息	△3	△3
支払利息	283	250
有形固定資産除売却損益(△は益)	1	△2
営業債権及びその他の債権の増減額(△は増加)	2,133	△1,873
棚卸資産の増減額(△は増加)	463	△821
営業債務及びその他の債務の増減額(△は減少)	△1,648	369
その他	674	788
小計	2,779	1,303
利息及び配当金の受取額	3	3
利息の支払額	△265	△225
法人所得税の支払額	△116	△147
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,401	933
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,307	△1,141
有形固定資産の売却による収入	72	26
無形資産の取得による支出	△149	△179
その他	△0	△0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,384	△1,294

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期有利子負債の純増減額 (△は減少)	1,111	1,810
長期借入れによる収入	219	43
長期借入金の返済による支出	△731	△1,269
配当金の支払額	△162	△244
その他資本性金融商品の所有者に対する分配の支払額	△51	△56
リース負債の返済による支出	△226	△205
その他	0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	158	79
現金及び現金同等物に係る換算差額	△60	239
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,115	△42
現金及び現金同等物の期首残高	3,286	5,237
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,402	5,194

(6) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(7) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(後発事象)

該当事項はありません。